

# 開校準備委員会だより

No. 8

令和6年4月30日（火）  
尾道みなと中学校区に係る  
小中一貫教育校開校準備委員会  
（お問い合わせ）  
事務局：尾道市教育委員会  
学校経営企画課企画振興係  
TEL（0848）20-7523

## 第7回開校準備委員会が行われました

令和6年度になり初めての開催となる第7回開校準備委員会を令和6年4月19日（金）に市役所4階委員会室にて開催しました。主な議題は、各部長から部会の進捗状況や今後のスケジュールについての報告と施設整備、閉校式・閉校記念行事、校章・校歌、についての説明でした。また、議員説明会を開催し、これまでの開校準備委員会での取り組みについて説明を行ったことの報告がありました。

### 第7回開校準備委員会の主な議題

#### 1. 各部長から部会の進捗状況と今後の予定について

##### （1）総務等検討部会

第4回検討部会を、4月24日（水）に土堂小学校で開催する予定です。その中で、尾道みなと小中学校の施設整備について、部会内で、保護者、学校からの意見を伺うとともに、情報を各所属へ持ち帰っていただき、5月の検討部会で意見交換を行いたいと考えています。

##### （2）生徒指導等検討部会

前回の開校準備委員会以降、部会の開催はありませんでしたが、中学校の制服について、各所属において検討した結果、「スーツ型」で進めていくことになりました。このことについて、5月7日（火）に久保中学校で開催する予定の第5回検討部会で説明を行います。また、制服、その他体操服やカバン、靴等、学校規定品の提案についても、各所属に持ち帰って協議していただいた内容の報告と協議を行います。

##### （3）教育課程等検討部会

前回の開校準備委員会以降、部会の開催はありませんでしたが、研究主題については、第3回検討部会で2案が出され、校長間で協議をしています。今後、授業交流等を行いながら、令和7年度に向けて、検討していきたいと考えています。令和6年度に行う児童生徒の交流内容と時期については、各学年で何月ごろどのような活動を行うか検討中です。

- 小学校
- |       |     |                           |
|-------|-----|---------------------------|
| 5年生   | 10月 | 野外活動                      |
| 6年生   | 11月 | 外国語活動とレクリエーション（※4小学校で行う。） |
| 1～4年生 | 9月  | 社会見学                      |
| 全体交流会 | 10月 |                           |
- 中学校
- |        |    |                   |
|--------|----|-------------------|
| 1、2年生  | 随時 | 部活動の合同練習・練習試合     |
| 生徒会執行部 | 7月 | リーダー研修会に向けての交流 など |

## 2. 報告事項について

### (1) 施設整備について

施設整備については、事務局より小中一貫教育校の教育内容、敷地内の建物配置、建物の規模等、現在基本設計を行っており、現時点での基本設計案の説明がありました。

説明では、学校教育目標や目指す子ども像を実現していくためには、尾道らしさのある9年間の学びを創造し、教育内容の充実を図る必要があります、そのための教育環境の整備として、2点(①ワーキングスペースによる学び合いの充実、②専科教室等による教科指導の充実)を考えていること。小学校では、児童生徒数に応じ整備する教室数の見直しを行ったり、プールを地上設置から屋上設置に変更し、グラウンド面積を確保したりする等、整備面積の削減や教育環境の充実を考慮した校舎レイアウトの検討を行っていること。等の説明がありました。

説明で使ったスライドを一部裏面に印刷しています。

- ・裏面スライド1は、尾道みなと小学校の校舎の規模・構造等について教育環境の充実のための特徴を紹介しています。スライド2は、尾道みなと小学校の校舎の教室配置、体育館、プールの基本設計案を紹介しています。
- ・裏面スライド3は、尾道みなと中学校の校舎の規模・構造等について教育環境の充実のための特徴を紹介しています。スライド4は、尾道みなと中学校の校舎の教室配置の基本設計案を紹介しています。

今後、総務等検討部会で各育友会・PTA、学校からの意見や要望を集約し、開校準備委員会にて集約された意見や要望について報告・協議をしていく予定です。

○説明を聞いての参加者からの主な質問や意見は次の通りです。

- ・中学校で同じ階に全ての学年の教室があることのメリットもあれば、デメリットもあると思うので考慮してもらいたい。
- ・体育館とプールについて、現在の長江小学校の施設と比較した場合どのくらいの大きさになるのか教えてもらいたい。
- ・統廃合の説明会の中で、1学年2クラスの教育メリットを言われたが、尾道みなと小学校において2クラスを維持する考えはあるのか。
- ・子供の数が減っている中、10年後を見据えた時、統廃合する学校の受け皿になるような施設整備をすればよいのではないかなど

### (2) 閉校式・閉校記念事業の開催日について

- ・市子連の駅伝大会が3月2日に開催されることから、市教委主催閉校式の開催候補日を3月2日(日)は削除し、3月15日(土)を追加します。

### (3) 校章・校歌について

作詞にあたっては、児童生徒・保護者、教職員、地域の方々から校歌に込めたい言葉を現在募集しています。4月26日(金)まで募集し、作詞家へ情報提供する予定です。

※第8回開校準備委員会は、5月24日(金)に開催する予定です。

※開校準備委員会だよりNO.8は、4月30日現在の情報で編集しています。

# スライド1

## ア) 校舎の規模・構造等について (小)

### 教育環境の充実のため

#### 基本設計案

##### 特徴

R5.5.1調査時 (R9.4現在想定)  
尾道みなと小学校  
学級数 10学級 (特支2)  
児童数 240人  
R12には 7学級 (特支2~3)  
6学級になるのは、R15年度

普通教室を84㎡ (従来64㎡) とし、ワーキングスペース・タブレット学習に対応

今後の学級数減により普通教室を英語教室等に転用 (教科担任制導入による教育環境の充実)

プールを屋上に整備し、グラウンド面積を確保

# スライド2

### 教育環境の充実のため

#### 基本設計案

放課後児童クラブは  
現長江中校舎へ設置

プールを屋上に整備し  
グラウンド面積を確保

R5.5.1調査時 (R9.4現在想定)  
尾道みなと小学校  
学級数 10学級 (特支2)  
児童数 240人

学級数減により余裕が生じた場合、  
将来的に校舎内に移転することは視野に入れている

特別教室ゾーン

普通教室を84㎡ (従来64㎡)

今後の学級数減により普通教室を英語教室等に転用



# スライド3

## ア) 校舎の規模・構造等について (中)

### 教育環境の充実のため

#### 基本設計案

##### 特徴

R5.5.1調査時 (R9.4現在想定)

尾道みなと中学校

学級数 9学級 (特支4)

生徒数 339人

※R12には 6学級 (特支3)

普通教室を84㎡ (従来64㎡) とし、ワーキングスペース・タブレット学習に対応

図書室を中心とした特別教室の配置によるワーキングスペースの創出

- ・共有のフリースペースでグループ学習
- ・タブレットや書籍を使用した個別学習ができる

今後の学級数減により普通教室を英語教室等に転用 (専科教室による教育環境の充実)

# スライド4

### 教育環境の充実のため

#### 基本設計案

R5.5.1調査時 (R9.4現在想定)

尾道みなと中学校

学級数 9学級 (特支4)

生徒数 339人

図書室を中心とした特別教室ゾーン  
のワーキングスペースの創出

普通教室を84㎡ (従来64㎡)



今後の学級数減により普通教室を英語教室等に転用